

天草家保通信

熊本県天草家畜保健衛生所 〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
電話番号 0969-22-3668 ファックス番号 0969-24-4393
ホームページアドレス <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm>
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

鳥インフルエンザ関連情報特集

熊本県では平成21年11月1日から平成22年2月28日までの約4ヶ月間を「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫期間」として、鳥インフルエンザの発生予防と、万一来った体制の整備を行っています。そこで、今回は最近の鳥インフルエンザの発生状況と、先日、実施された防疫演習についてお知らせします。

鳥インフルエンザ発生状況

1 国内発生

愛知県（うずら、H7型 弱毒タイプ）

2月27日～3月29日にかけて7農場で発生。4月19日に発生農場における防疫措置が完了し、その後、3ヶ月間（7月19日まで）に周辺農場等での発生がなかったことから、清浄化となった。

日本の家畜伝染病予防法ではH5型とH7型による鳥インフルエンザを高病原性としており、本事例も発生農場の全羽の殺処分等が実施された。

埼玉県（カモ、H3型 弱毒タイプ）

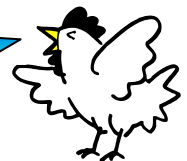
10月16日、定期モニタリング調査によりA型インフルエンザウイルスを分離。その後の検査により、低病原性であるH3型と確認されたため、発生農場における家きんの隔離措置などが実施された。

2 海外での発生

韓国（アヒル、H7型 弱毒タイプ）

12月14日、アヒルでの発生確認。その後の続発については報告なし。

国内では平成16年以降、毎年のように鳥インフルエンザが発生しています。特に渡り鳥が移動してくるこれらの季節は、家きんの健康状態や衛生管理に注意が必要です！



平成21年度 熊本県 高病原性鳥インフルエンザ防疫演習を開催しました。

11月10日（火）大津町の熊本県家畜市場にて、平成21年度熊本県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習が開催されました。

講演の部では宮崎県西臼杵支庁農業普及課の徳留英裕氏に「宮崎県における高病原性鳥インフルエンザ防疫措置の概要～後方支援の観点から～」という御講演を戴きました。



講演を熱心に聞く参加者

実習の部では、作業前健康診断から、実際に防護服装着し、ケージから鶏を取り出す捕鳥作業や、疑似鶏を使用した殺処分方法の実演や箱詰め作業、そして、防護服の脱衣から作業後の健康診断と、関係機関各部署の代表約20名に作業を行って貰いました。



ケージから鶏を取り出す捕鳥作業

平成21年度 天草地域 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策演習を開催しました。

12月17日（木）、熊本県天草地域振興局と合同で平成21年度天草地域高病原性鳥インフルエンザ防疫対策演習を開催しました。

講習内容として、家畜保健衛生所から防疫対策の概要を、振興局保健福祉環境部からは人への感染防止対策について、振興局普及・振興係からは各関係機関の役割分担について、そして天草市役所からは市町の役割について説明がありました。

また、防護服の脱着について保健福祉環境部からデモンストレーションがありました。



計104名の方に参加して戴きました。

12/13（日）韓国（全羅南道）のアヒルで弱毒タイプの鳥インフルエンザ（H7N2亜型）ウイルスが確認されています。今後也十分ご注意ください。

! ?

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668